10月12日発行
サステイナブル委員会

生活クラブでんき

生活クラブでんき

市民風車見学会 見学報告



市民風車についての説明
持続可能な社会を市民自らの手で



間近で見る風車は
迫力満点



風車のある厚田町との交流
お祭りにも参加し、
厚田町長や石狩市議にも挨拶しました。



9/23　風車の中へ続く階段で
参加メンバーで集合写真

厚福丸（こうふくまる）
あい風未来（あいかぜみらい）

- 設置場所：石狩市厚田区
- 出力規模：2,000kW×2基
- 運転開始：2014年12月

なぜ市民風車なのか？

北海道グリーンファンドは、市民の出資によって設立された
環境・地域づくりのためのファンドです。
再生可能エネルギーの普及や
地域の自然と暮らしを守る活動を行っています。
市民がつくる風車は、地域の資源を地域のために、
という思いから生まれた、
地域に根ざした再生可能エネルギーの形です。

市民参加による風車づくり

市民が出資し、運営にも関わることで、
地域の課題を解決しながら、
再生可能エネルギーを広げていくことができます。
風車づくりは、発電するだけでなく、
地域の人と人をつなぎ、
持続可能な社会をつくる取り組みです。



わくわくまつりで電気の相談受け付けます！



生活クラブでんきに興味のある方、
是非サステイナブル委員会のブースまで
電気使用量のお知らせを持って
おこしください！

参加者の感想

Aさん

市民風車を考えた人や作った人、出資した人達に想いを馳せながら見学しました。
私達は今が良ければと考えがちですが、この先もみんなで使う電気について考えていけたら良いなと思いました。

Bさん

自分が使っている電気の生まれる所を見てなんてシンプルに完結しているのだろう！と感心しました。
原発が稼働したら供給過剰により再エネを抑制する可能性があることを聞いて憤りを感じました。

Cさん

あきあじ祭りでは市議にご挨拶でき、
美味しいものも食べられました。
風車は予想以上に大きく威風堂々！
素敵な名前がついていることも初めて
知りました。



自分たちの未来は自分たちの手で
生活クラブでんきの加入を是非検討してください！